

平成22年度第5回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会 議事録

- 日時・場所：平成22年8月3日（火）13：30～15：05 評議会室
- 出席者：曾我理事長（議長）、川口副理事長、大田理事、菊池理事、仁連理事、
布野環境科学部長、松下工学部長、濱崎人間文化学部長、
藤田人間看護学部長、寄本国際教育センター長、長谷川教授、山根教授、
竹下教授、山田教授、地蔵堂教授、斎藤委員、井下委員
- 欠席者：菅谷委員
- 事務局：坪田グループ統括、小島グループ統括、高田グループ統括、
杉野グループ統括、藤野グループ統括、郡田グループ統括、
久保田グループ統括、山田副参事、山内主査

議事に先立ち、曾我理事長より、定款第22条第2項第6号に規定する教育研究評議会委員として、8月1日付で選任された井下委員に対して、委嘱状が交付された。

平成22年度第4回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会議事録（案）について原案のとおり承認された。

報告事項

- 1 平成22年度第6回研究戦略委員会の結果の概要について
菊池研究戦略委員会委員長より資料に基づき報告があった。
- 2 平成22年度第2回社会貢献推進委員会の結果の概要について
仁連社会貢献推進委員会委員長より資料に基づき報告があった。
- 3 教員の採用について
8月1日付で採用された教員について、曾我理事長および布野環境科学部長より資料に基づき報告があった。
- 4 学生の退学・休学・復学について
大田教育担当理事より資料に基づき報告があった。
年度途中で退学した留学生の授業料の取扱いについて質問があり、授業料が減免されない場合は、半期ごとに授業料を徴収しており、退学時に未納であれば在学期間の授業料を月単位で徴収しているとの回答があった。
また、学生支援室での相談は、学生から要望があった場合のみでなく、一人ひとり個別にフォローしていく必要があるのではないかとの意見があり、相談に来ない学生の支援が課題であり、就業力育成の面でも1年次からの取り組みが重要であるとの回答があった。
- 5 研究生の入学について
大田教育担当理事より資料に基づき報告があった。
- 6 後援名義等の使用承認について
坪田総務グループ統括より資料に基づき報告があった。

- 7 第9回および第10回将来構想委員会の結果の概要について
曾我将来構想委員会委員長より資料に基づき報告があった。
将来構想の検討にあたっては、小委員会のような組織を設置して、全学的に取り組んでほしいという意見があり、要望書も提出されたが、大学としては小委員会を設置するという議論には至っていないとの回答があった。
要望書については、具体的な事実を整理したうえで、さらに検討をお願いしたいとの要望があった。
- 8 平成22年度第1回環境整備安全委員会の結果の概要について
川口環境整備安全委員会委員長より資料に基づき報告があった。
人間看護学部で実施する消防総合訓練については、実習等で教員が不在となる場合があるため、事前に日程を調整してほしいとの意見があった。
- 9 平成22年度第2回研究に関する倫理審査委員会の結果の概要について
菊池研究に関する倫理審査委員会委員長より資料に基づき報告があった。
- 10 平成22年度第3回発明委員会の結果の概要について
仁連発明委員会委員長より資料に基づき報告があった。
卒業論文、修士論文等の発表会における発明の取扱いについては、工学部でも検討しているとの報告があった。
- 11 平成22年度第1回放射線安全連絡会議の結果の概要について
小島財務グループ統括より資料に基づき報告があった。
- 12 平成22年度第3回教育実践支援室FDミーティングの結果の概要について
大田教育担当理事より資料に基づき報告があった。

その他

- 1 オープンキャンパスの開催に伴うクリーンアップ作戦の実施について
大田教育担当理事より資料に基づき協力依頼があった。
- 2 教育研究評議会における報告事項等の見直しおよび議事録の公開について
坪田総務グループ統括より資料に基づき説明があり、報告事項等については、提案のとおり見直し、議事録については、9月1日以降に確定したものから公開することとされた。